

穏やかな日々が巡ってくることを願って

会長 佐藤 芳美

過日、今年度の事業を締めくくる総会を紙面開催で実施しました。お忙しい中、御審議くださいました評議員の皆様、ありがとうございました。

今回、札幌高校支部からは70周年記念第50回大会の報告、札幌小中支部からは令和3年度に予定しています第51回大会についての提案がありました。第50回大会は開催直前での大会中止の決断、第51回大会は通常開催を断念し、会員限定の動画配信の実施予定と、どちらの支部にも計画通りには進められない御苦勞を背負わせてしまったことを心苦しく思っています。辛い状況下においても、最大限にできることを模索して、よりよい形での実施を検討して下さる実行委員会の皆様に感謝申し上げます。「会員の皆様が少しでも学びを得られる大会にしたい」という思いが伝わってきますので、私たちもその思いをしっかりと受け取って、どのように応えられるかを考えたいものです。

次に、第52回研究大会について石狩支部の桃井実行委員長より、準備状況についての御提案がありました。また、第53回研究大会主管については渡島支部・檜山支部が合同で担当して下さることで承認されました。引き続き、コロナ禍における研究大会の実施方法を探る中で、これまで継承してきた研究大会の在り方を見つめ直すチャンスをいただいたと思っ、皆様と共に検討していきたいと思っ。

目と目を合わせてお互いの存在を感じながら会話ができ、養護教諭のスキルアップを目指した研究や研修を行える日々が一日でも早く訪れることを願っながら、今年度の会の運営を終えたいと思っ。

今年度をもって会長・副会長・事務局長・8名の事務局員が退任となります。至らないことがあったかと思っますが、たくさんの御協力をいただき、温かい言葉に励まされながら歩むことができました。北海道に頼れる仲間が大勢いることを実感でき、熱い思いを共有できる機会に恵まれたことに感謝しています。本当にありがとうございました。

令和3年度北海道養護教員研究大会案内

第51回北海道養護教員研究大会は、研究集録による誌上開催となりました。

1. 主 管 北海道養護教員会 札幌小中支部
2. 研究主題 『21世紀を担う児童生徒の健やかな心身の発達をめざして』
～これからの養護教諭の職務はいかにあるべきか～
3. 内 容
特別講演 「学校における災害時・緊急時の対応」～養護教諭のためのトリアージ～
講師 日本体育大学 保健医療学研究科 救急災害医療学専攻 准教授 鈴木 健介氏
講座 4講座
分科会 5分科会
※ 特別講演及び、講座の内容は、研究集録に掲載するとともに、Web配信を行う予定です。



令和2年度 北海道養護教員会「総会」の報告



令和3年2月20日(土)に予定されていた、令和2年度北海道養護教員会総会は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から紙面会議といたしました。評議員33名による書面議決の形で下記の事項について審議、承認されましたことをお知らせいたします。

議事

- (1) 令和2年度事業・業務報告
- (2) 第50回北海道養護教員研究大会（札幌高校大会）決算報告
- (3) 70周年記念事業決算報告
- (4) 令和2年度中間決算報告
- (5) 令和2年度会計監査報告
- (6) 感謝状贈呈式について
- (7) 会則の変更について
- (8) 令和3年度事業・業務計画案
- (9) 令和3年度支部長役割分担、副会長担当割り当て
- (10) 令和3年度予算案
- (11) 第51回北海道養護教員研究大会について
- (12) 研究大会申合せ事項について
- (13) 記念行事、周年行事について
- (14) 第53回北海道養護教員研究大会担当支部について:渡島支部、檜山支部に依頼
- (15) 第52回北海道養護教員研究大会について
令和4年7月28日(木)・29日(金) 札幌市にて開催
会場：ホテルライフオーブ札幌（1日目・2日目）、ホテルノースシティ（2日目）
- (16) 支部提出議題・・・なし
- (17) 次期役員選出・・・4ページに記載

(1)～(17)についてはすべて書面評決により過半数の承認をもって可決されました

- ※ (7) 会則の変更について、会員に周知する時間がほしかったという意見があがっておりました。
- ※ (13) 記念行事、周年行事について、平成28年度総会「研究大会を考える会」のまとめにて、札幌高校支部は周年大会の開催主管から外れることが決定していたことがこのたびの提案文書に反映されておりませんでした。令和3年度5月の第一回支部長研修会にて、あらためて御提示いたします。

連絡事項

- (1) 令和3年度会員名簿等の作成について
- (2) 令和3年度会費納入依頼
- (3) 学校保健会会報「保健室シリーズ」執筆順番について
- (4) 全国組織の動向
- (5) その他・・・ホームページのリニューアルについて





70周年事業について感想



70周年記念誌を読んで

副会長 岡本 紀久子

北海道を象徴するようなラベンダーの花の表紙の美しさに、「70th Anniversary 養護」がやはり特別なものを感じられます。役員となり、改めて「北海道養護教員会のあゆみ」を振り返る機会をいただきました。結成70周年、養護教員は時代の変化をいち早く捉え、時代に応じた役割を担ってきた努力と歴史を感じます。

また「保健室利用状況に関する調査報告」では、子どもの利用はもちろん、子どもを取り巻く教職員や保護者の情報交流や電話相談が増大していることにハッとさせられました。保健室は子どもの居場所だけではなくと実感し、これからも真摯に健康問題に向き合っていきたいと思いました。

本記念誌の作成に関わった方たちに感謝し、今後も子どもたちに寄り添いながら先輩方が積み重ねてきた実践や研究を継承していきたいです。

研究集録を読んで

副会長 野澤 真希子

今年度の研究大会は、初の誌上開催となったため、直接、講演や分科会に参加することはできませんでしたが、研究集録を読むことで多くの学びを得ることができました。基調講演からは「専門職として発展する」ために現在の自分に必要なポイントは何なのかを客観的に知ることができました。各研究発表からは、養護教諭が行う「実践・発信・支援」について、多くのヒントを得ることができました。記念講演からは、コロナ禍で、セーフティネットとしての保健室をどう機能させていくか、気になる子どもたちにどう接していったら良いか、今後の対応に参考となるキーワードを多く得ることができました。集録執筆者の皆様、作成担当の皆様、研究大会への真摯な思いの詰まったこの研究集録を読むことで、研修、研究の大切さを再認識することができました。ありがとうございました。

養護教諭の今までとこれから ～映像「あゆみ」を視聴して～

札幌小中ブロック長 嘉津 栞

この70年間、養護教諭はいつの時代も必要とされ、かつ、その時代ごとに変化する社会情勢や幼児児童生徒の健康課題、多岐にわたる職務に適応し、研究や実践を続けてきた諸先輩方の努力の積み重ねを知ることができました。自分自身も今を生きる子どもたちのために学び続けていこうと改めて感じました。また、各支部の雰囲気とともに、道内各地で奮闘する仲間がたくさんいることを再確認することができました。毎年行われる全道大会には、普段なかなか顔を合わせる機会がない他支部の会員の皆様と情報交換できることはもちろん、開催地の雰囲気を味わえることも楽しみの一つとして参加しています。「新しい生活様式」の中で、形は変われど、今後ますます連携を深め、繋がりを強く感じられることを切に願うと同時に、誰もが安心して一堂に会することができることを心待ちにしています。

映像「ほけんしつ」を視聴して

会計監査 丸山 由美恵

今年度はコロナ感染症の影響で、今まで行ったことがない学校の臨時休校や行事の変更があり、戸惑う毎日でした。子どもたちの心の変化も見られ、気づかうことばかりでどのような保健室を目指したらよいのか、また新たに悩む日々があった1年でした。そんな中、このDVDを見て、改めて保健室の在り方を考えたと共に新たな一歩が見えて元気をもらいました。どんな状況や変化があっても、保健室は何色にでも染まれる柔軟な空間で安心できる場所であること、そして、時代とともに目の前の子どもたちが変わってきても養護教諭の執務を追求し続けられている魅力を改めて実感しました。

全道の仲間と一緒に大きなスクリーンで見ることができず残念でしたが、お忙しい中、札幌小中支部手稲ブロックの皆さまに、このような学びの深い映像を作っていただいたことに心より感謝致します。

70周年記念誌と会誌「養護」の訂正箇所とお詫び

過日発行しました記念誌と会誌に誤りがありました。この場をお借りして訂正とお詫びを申し上げます。皆様におかれましては、大変お手数をおかけしますが、下記のとおり訂正をお願いいたします。

なお、訂正は1月14日までに担当者にご連絡がありましたものを集約しています。また、表彰者名簿につきましては、この10年間の会誌の表彰者名簿を基にしていることをお知らせいたします。

【70周年記念誌】

頁	誤	正
48	【十勝支部報告のタイトル】 活気あふれ指示され続ける学びの場	活気あふれ支持され続ける学びの場
130	【永年勤続者（以下同様）】平成23年度 宗谷 井上 祥子 天塩町立手塩小学校	留萌 井上 祥子 天塩町立天塩小学校
131	平成25年度 留萌 佐々木 和代	宗谷 佐々木 和代
131	平成26年度 上川 川村 ひろみ 上川 平田 実千子	宗谷 川村 ひろみ 宗谷 平田 実千子
132	平成27年度 檜山 佐藤 和子 檜山 手塚 朋子	渡島 佐藤 和子 渡島 手塚 朋子
134	平成30年度 留萌 津田 光子 遠軽町立遠別中学校	遠別町立遠別中学校
136	【学校保健功労者表彰受賞者（北海道学校保健会）】平成28年度 高田 良子	高田 良子
137	【北海道における養護教諭の歴史】 I.学校看護婦時代（のちに学校勤務府改称） （明治38年～昭和15年）	※括弧内を削除する I.学校看護婦時代（明治38年～昭和15年）

【会誌「養護」】

頁	誤	正
5	【8胆振ブロック】胆振東部・日高高校 欄外 15支部、38ブロック	胆振東部・日高高校を削除 15支部、37ブロック

※波線が該当箇所になります。

令和2年度 役員

会 長	佐藤 芳美	札幌市立北園小学校 (札幌小中)
副 会 長	菅原 綾子	北海道札幌東高等学校 (札幌高校)
	堂腰 律子	北海道札幌西高等学校 (札幌高校)
	岡本紀久子	黒松内町立黒松内小学校(後 志)
	野澤真希子	七飯町立大中山小学校 (渡 島)
事務局長	黒江あゆみ	札幌市立幌西小学校 (札幌小中)
会 計	鈴木みさき	札幌市立発寒小学校 (札幌小中)
会計監査	小笠原麻実子	札幌市立北白石中学校 (札幌小中)
	丸山由美恵	別海町立上西春別中学校(根 室)
事務局員	小笠原香緒里	北海学園札幌高等学校 (札幌高校)
	品田 亮子	札幌市立中島中学校 (札幌小中)
	西村 繭	札幌市立光陽小学校 (札幌小中)
	大上 美樹	札幌市立元町北小学校 (札幌小中)
	田中 雅子	札幌市立川北小学校 (札幌小中)
	神 亜矢	札幌市立上野幌小学校 (札幌小中)
	畑 あみ	札幌市立陵陽中学校 (札幌小中)
	木村さやか	札幌市立北野台中学校 (札幌小中)
	原田まさ子	札幌市立真駒内曙中学校(札幌小中)
	篠原真由美	札幌市立手稲鉄北小学校(札幌小中)

令和3年度 新役員

会 長	萬徳 雅美	市立札幌新川高等学校 (札幌高校)
副 会 長	黒江あゆみ	札幌市立幌西小学校 (札幌小中)
	鈴木 美和	札幌市立手稲中学校 (札幌小中)
	荒井 咲紀	稚内市立稚内港小学校 (宗 谷)
	高橋 夢奈	厚岸町立真龍小学校 (釧 路)
事務局長	堂腰 律子	北海道札幌西高等学校 (札幌高校)
会 計	鈴木みさき	札幌市立発寒小学校 (札幌小中)
会計監査	新保 靖絵	恵庭市立恵庭中学校 (石 狩)
	岩渕有美子	登別市立登別中学校 (胆 振)
事務局員	丸山 紀子	北海道科学大学高等学校 (札幌高校)
	内田 望月	札幌市立中央幼稚園 (札幌小中)
	西村 繭	札幌市立光陽小学校 (札幌小中)
	高橋 宏美	札幌市立札幌緑小学校 (札幌小中)
	岡田 真弓	札幌市立菊水小学校 (札幌小中)
	神 亜矢	札幌市立新札幌わかば小学校 (札幌小中)
	佐藤 史佳	札幌市立あやめ野小学校 (札幌小中)
	井上 奏恵	札幌市立有明小学校 (札幌小中)
	上野 恵美	札幌市立南小学校 (札幌小中)
	塩野 美帆	札幌市立稲穂小学校 (札幌小中)